

2020年度 スポーツバイオメカニクス研究室 論文発表会

- ◆ 日 時：2021年1月23日（土）13:00～
- ◆ 場 所：5C416教室
- ◆ 発表形式：学群3年生（ミニ卒論） 発表 7分， 質疑3分
学群4年生（卒業論文） 発表10分， 質疑5分
博士前期課程（修士論文） 発表15分， 質疑5分

No.	時刻	発表者	発表タイトル
Session I：ミニ卒論の部			(座長：MC1 山本 淳貴)
1	13:00	岸 厚佑	テニスにおけるサーブの速度生成に関するバイオメカニクス的研究
2	13:10	近藤 駿介	バイオメカニクスの視点からみた柔道の受けの競技レベルによる違い
3	13:20	上條 仁雄	野球盗塁スタート動作のバイオメカニクスの比較
4	13:30	堆 耕平	投動作のばらつきに関するバイオメカニクス的研究
5	13:40	枝川 岳史	凍結路面と普通路面における歩行動作のバイオメカニクスの比較
休憩 (10分)			
Session II：卒論の部①			(座長：MC1 三好 正道)
6	14:00	山田 駿斗	ラクロスのスタンディングシュートを素早く打つためのバイオメカニクス的研究
7	14:15	田場 盛吾	バドミントンにおけるサイド・オン・ジャンスマッシュのリカバリー動作の相違に関するバイオメカニクス的研究
8	14:30	堀 健人	レーンおよび踏切脚の違いが曲走路でのハードリング動作に与える影響について
9	14:45	友田 匠海	ハンドボールのジャンプシュートに関するバイオメカニクス的研究
休憩 (10分)			
Session III：卒論の部②			(座長：MC1 田村 大聖)
10	15:10	富永 天平	ハンマー投における下肢閉ループ問題の解決 －ターン局面両脚支持期中の左右各足の地面反力の推定－
11	15:25	日高 遼子	シューズ剛性が繰り返し動作における下肢関節機能に与える影響
12	15:40	藤森 俊秀	ナンバ様動作を用いた歩行に関するバイオメカニクスの研究
休憩 (10分)			
Session IV：修論の部			(座長：MC1 山崎 裕太)
13	16:05	塩屋 彰啓	準備姿勢における左右脚の荷重分配が時間制限付き到達可能領域に及ぼす影響
16:30頃 終了予定			

※ 新型コロナウイルス感染予防，拡大防止のために，来場人数を制限する可能性があります。その場合，オンライン（Zoom）での聴講をお願いします（会場でZoomアクセス用のID，パスワード等を配付します）。

